

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）令和5年4月1日 （至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	電話相談事業収益	15,970,557	18,236,284	-2,265,727
	サービス活動収益計(1)	15,970,557	18,236,284	-2,265,727
	費用			
	人件費	5,737,143	5,459,630	277,513
	事業費	9,062,725	8,868,856	193,869
サービス活動増減の部	事務費	4,786,515	4,785,387	1,128
	減価償却費	248,523	283,252	-34,729
	サービス活動費用計(2)	19,834,906	19,397,125	437,781
	サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	-3,864,349	-1,160,841	-2,703,508
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	2,915	2,910	5
	その他のサービス活動外収益	94,805	91,980	2,825
	サービス活動外収益計(4)	97,720	94,890	2,830
	費用			
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	97,720	94,890	2,830	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	-3,766,629	-1,065,951	-2,700,678	
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	0	2	-2
特別増減の部	特別費用計(9)	0	2	-2
	特別増減差額(10) = (8) - (9)	0	-2	2
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	-3,766,629	-1,065,953	-2,700,676	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	8,847,916	9,913,869	-1,065,953
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	5,081,287	8,847,916	-3,766,629
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	3,000,000	0	3,000,000
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	8,081,287	8,847,916	-766,629	